

6月9日 フットパス体験会
歩いて地域の魅力を発見!

水源地区で「きくちフットパス」を開催しました。NPO法人きくち水源村やきくちフットパス協議会が開催しているフットパス体験会の一つで、水源の里山を7.5km歩くスペシャルコースに市内外から40人以上が参加しました。



晴天の下、里山ののどかな風景や田植えの様子などを見て楽しむ参加者

6月13日 七城駐在所落成式
七城地区の安心・安全を守る

七城駐在所の落成式が行われ、警察や地元関係者など約40人が出席し、完成を祝いました。コミュニティルームや来客用トイレを備えており、地域に開かれた駐在所として運営を開始しています。



駐在員である岡直樹巡査長(2列目中央)は「これからは皆さんと一緒に七城地区の安心・安全を守っていきたい」と決意を述べました

6月16日 泗水西小学校
日本遺産田植えリレー

菊池川流域3市1町の小学校で「田植えリレー」が開催されました。主催したNPO法人山鹿もてなしたいの勢田昭一さんは「二千年前から菊池川で米作りが行われていたことを知ってもらい、地域への誇りを醸成できれば」と話しました。



本市では泗水西小学校で開催。田島保育園の年長組の園児も参加し、田植え後は魚取りなどが行われました

6月3日 旭志方面隊消防操法大会
市民を火災から守るために

菊池市消防団旭志方面隊消防操法大会が旭志グラウンドで開催され、18チームが日頃の練習の成果を披露しました。優勝:第11分団1部4班(湯舟)、2位:第12分団1部1班(妻越)、3位:第12分団2部3班(尾足)



優勝、2位の2チームが菊池市支部消防団操法大会に出場します

6月9日 熊本県技能士会連合会
「技能フェア in 菊池市」開催!

技能の重要性・魅力の理解を促し、熊本地震からの復旧を担う技能士の確保を推進することを目的として、菊池市中央公民館で開催。開催地を代表して江頭市長は、「様々な技術者の支えがあって今の菊池市がある」と語りました。



当日は千人を超える来場者が集まり、花の装飾や瓦の設置、お菓子作りの体験など、子どもから大人まで楽しく技術を学びました

6月16日 交通安全子ども自転車菊池地区大会
練習の成果を発揮しました

子どもたちに自転車の安全走行に関する知識と技能を身に付けさせ、交通事故の防止を図ることを目的に、菊池地区交通安全協会と菊池警察署が主催。市内の4小学校から6チーム31人が参加し、学科試験と技能試験に臨みました。



技能試験のS字カーブや8の字走行で、練習の成果を披露する児童

5月26日、27日 全日本マスターズレガッタ
レガッタで広がる交流の輪

菊池市班蛇口湖ボート場で開催し、国内外から105団体、延べ1,177人が参加。6種目で年齢や性別などのカテゴリーに分かれて競技が行われました。平成31年には、全国高等学校総合体育大会ボート競技も開催されます。



26日はあいにくの天気でしたが、27日は晴天に恵まれ、選手たちは爽やかな汗を流していました

6月1日 菊池市管工事組合
水道施設で清掃ボランティア活動

菊池市管工事組合(木村みほみ組合長)が水道週間に合わせて毎年行っているもので、今年はタンクや除草作業を実施。木村組合長は「安心・安全な水を皆さんに届け、水道事業を通じて市の発展に貢献したい」と語りました。



30度を超える猛暑の中、汗を拭きながら作業する会員

6月2日 菊池RC&ロアツソ熊本サッカー教室
ロアツソの選手がプロの技を指導

菊池ロータリークラブが「ロアツソ火の国もりあげタイ!」の取り組みの一環として開催。隈府小学校グラウンドを会場に市内の小学生約40人が参加し、3人のプロ選手からボールキープやミニゲーム形式での指導を受けました。



プロ選手にも果敢に挑戦。参加した子どもたちは「優しく教えてくれてうれしかった」と笑顔を見せました

5月25日 春の叙勲
丹波秀朗さんが黄綬褒章を受賞

丹波秀朗さん(遊蛇口)が黄綬褒章を受章し、報告のため市役所を訪れました。丹波さんは、菊池特有の「なまこ壁」を仕上げる高度な技術を身に付け、日本漆喰協会作品賞を受賞するなど、技術の発展と継承に大きく貢献しました。



丹波さんは「これからも技術を磨きながら、伝統を伝えていきたい」と抱負を述べました

5月29日 感謝状贈呈
米村英治さんに感謝状を贈呈

本市の行政相談員を務めている米村英治さん(雪野)に、熊本行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。この感謝状は、地域住民の身近な相談窓口として、様々な相談の解決に向けて尽力した行政相談員に贈呈されるものです。



行政相談員とは、総務大臣から委嘱された民間有識者で、地域住民の気軽な相談窓口として全国に配置されています

6月1日 草刈りと紫陽花植栽ボランティア
美しい景観と紫陽花でおもてなし

ボランティアで国道387号沿いの草刈りと紫陽花の植栽を行っている渡邊賢一さん(雪野)が、市役所を表敬訪問しました。渡邊さんは「生きがいでこれまでやってきた。通る人が気持ちよく感じてくれたらうれしい」と語りました。



ボランティア作業は約11年間継続して実施。毎年6月ごろには美しい紫陽花が通行者の目を楽しませます